



# 気になるあの人に チューモク!! 12

## 子どもたちに、ものづくりの楽しさを 「三豊市少年少女発明クラブ」

### 第75回香川の発明くふう展 受賞者の皆さん



(左から)山口斗希矢さん、多田結喜さん、武田祐輝さん、竹内朋樹さん、竹内和樹さん、西山魁人さん、会長の臼杵稔さん(後列)

#### 自由な発想を形にする

日常生活の中で、ふと「こんなものがあつたらいいな」と思うことはありませんか？三豊市少年少女発明クラブでは、そんな何気ないひらめきを「ものづくり」によって形にし、子どもたちが主体的に学べる活動をしています。今年度は、約100人の小・中学生が所属。月に1〜2回、アイデア発想教室や発明工作など、多様な活動を行っています。

10月に行われた第75回香川の発明くふう展では、三豊市少年少女発明クラブの6人の子どもたちの作品が入賞しました。

作品製作の期間は約3カ月。まずは自由に発想し、アイデアを膨らませます。そしてそれをどのように形にするかを試行錯誤し、時には実験を繰り返しながら製作を進めます。県知事賞を受賞した西山魁人さん(小3)は、消しゴムや修正テープなど、さまざまな消せる物を組み合わせ「いろいろ消せる」という作品を作りました。西山さんは「作品には柔らかな亀のおもちやもくっつけました。それを握るとストレスを発散す

ることができそうです」と工夫した点を話してくれました。

また、今年には県知事賞受賞者を輩出したことを受け、三豊市少年少女発明クラブも特別奨励賞を受賞しました。

クラブの臼杵稔会長は、「枠にとらわれずに自由に発想してほしいです。いろいろなアイデアを形にするものづくりは、将来どんな分野に進んでも役に立ちます」と話します。

また、クラブの魅力について「活動場所が香川高専託問キャンパスであるため、高専の先生や現役のロボコンチームの学生から、直接ものづくりについて教わるのができるのも三豊市ならではの良さです」と話してくれました。

子どもたちの発想力や創造力を育む三豊市少年少女発明クラブ。受賞した子どもたちの中には「物の仕組みや電気に興味があるので、今後進学して学びたい」と目を輝かせている子もいました。子どもたちの可能性に、期待が膨らみますね。

入会・見学者歓迎です  
「三豊市少年少女発明クラブ」  
についての問い合わせ  
生涯学習課 ☎73-3135



▲発明工作コースの活動の様子。自分のアイデアを形にするために、いろいろな材料や工具を使いチャレンジです！



▲6人の受賞作品。普段の生活の中で困ったことや、「あったらいいな」と思ったことからアイデアを膨らませました



▲11月1日、成果報告のために市長表敬に訪れ、作品づくりで工夫したポイントを1人ずつ発表しました

12月号の表紙は、朝日山森林公園秋まつりで出会ったご夫婦。体力作りもかねて、よく一緒に歩いているという仲睦まじい2人を見ていうと、なんだかほっこりしました。10月から11月にかけて、三豊市は3つの協定を結びました。協定により、福祉や介護、地域交通、災害対策などの領域において、より住みやすい環境づくりをめざします。



#### 「広報みとよ」をアプリで配信しています

スマートフォンやタブレット向けの無料アプリ「マチイロ」でも広報みとよをご覧ください。



※アプリは無料でダウンロードできますが、情報の受信には通信料が必要です。



▲アプリのダウンロードはこちらから

#### 季節のお便り募集

暮らしのエピソードや風景写真、広報の感想を募集しています。住所、氏名(ペンネーム)、電話番号を明記の上、写真や文章を添えて秘書課へ郵送またはメール(hisho@city.mitoyo.lg.jp)でお送りください。

▶問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

#### 三豊市の人口

※令和元年11月1日現在 ( )内は前月比 世帯数 23,264 世帯(+30) 総人口 62,618 人(-45) 男 30,071 人(-15) 女 32,547 人(-30) ※香川県人口移動調査による